

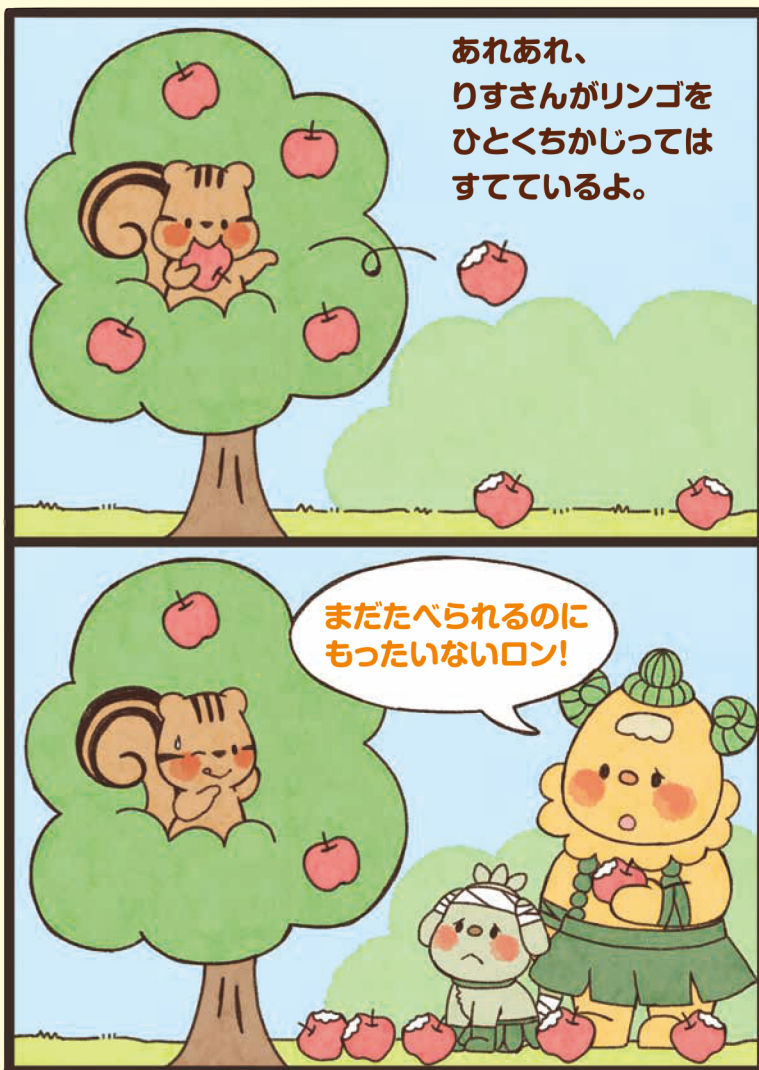


# しょくひんロス

このコーナーでは、お子さま向けに環境問題・自然のことに  
関する言葉をポノロンといっしょに学んでいきます。  
ご家庭の中でも話し合いながらお読みください。

イラスト/たけだあおい

しってる? 10月は「しょくひんロス」をかんがえるつきだよ!



あれあれ、  
りすさんがリンゴを  
ひとくちかじっては  
すてているよ。

まだたべられるのに  
もったいないロン!



ポノロン、  
「しょくひんロス」って  
なんだワン?

まだたべられるのに  
すてられてしまう  
たべもの  
ことだロン



どのくらい  
すてられて  
いるんだワン?

にほんでは  
1ねんに やく  
600まんトンの  
たべものが  
すてられてしまっ  
ているロン



それはたいへんだワン!



たべものはたいせつなしげん。かんしゃのきもちをもつことがだいじだロン。  
「しょくひんロス」をへらすためになにができるか かんがえてみるロン!

**おうちの方へ** 食品ロスとは、本来食べられるにも関わらず廃棄されてしまう食品のことです。日本では、平成28年度に約643万トンの食品ロス（事業者から約352万トン、家庭から約291万トン）が発生したと推計されています。これは国民一人当たりで換算すると“お茶碗約1杯分程度の食べもの”が毎日捨てられていることとなります。家庭で発生する食品ロスは 1.食べ残し 2.賞味期限切れ等による直接廃棄 3.皮の剥きすぎ等による過剰除去 に大きく分類されます。日本では、2019年5月に「食品ロス削減推進法」が成立。10月30日が「食品ロス削減の日」となりました。事業者・消費者が協力して削減に取り組むことが大切です。  
(参照：環境省「食品ロスポータルサイト」<http://www.env.go.jp/recycle/foodloss> より)

